



平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年5月10日

上場会社名 株式会社 グランディーズ 上場取引所 東 福
 コード番号 3261 URL http://www.grandes.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 亀井 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理部長 (氏名) 藤野 光男 TEL 097-548-6700
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月11日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第1四半期	358	—	34	—	34	—	26	—
29年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 26百万円 (ー%) 29年12月期第1四半期 ー百万円 (ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第1四半期	6.85	—
29年12月期第1四半期	—	—

(注) 平成29年12月期第2四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成29年12月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円		百万円		%
30年12月期第1四半期	2,789		1,482		53.1
29年12月期	2,605		1,502		57.7

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 1,482百万円 29年12月期 1,502百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	0.00	—	12.00	12.00
30年12月期	—	—	—	—	—
30年12月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	900	7.4	110	1.2	112	0.6	75	0.4	19.54
通期	2,400	8.1	350	3.9	353	4.3	230	5.5	59.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2 ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期1Q	3,837,900株	29年12月期	3,837,900株
② 期末自己株式数	30年12月期1Q	126株	29年12月期	126株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期1Q	3,837,774株	29年12月期1Q	3,837,900株

(注) 当社は、平成29年7月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予測数値とは異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算短信補足説明資料の入手方法）

四半期決算短信補足説明資料は、平成30年5月10日（木）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(セグメント情報等)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は、平成29年12月期第2四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っていません。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響があったものの、雇用・所得環境や企業収益の改善等により、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。

当社グループが属する住宅・マンション業界におきましては、土地価格の上昇及び人手不足に伴う建築コストの上昇等については、引き続き注視しなければならないものの、住宅ローンの低金利水準の継続や政府による各種住宅取得支援策の効果により、堅調な市況で推移しました。

このような状況の中、当社グループは主力事業である建売住宅販売の強化を図るため、既存の営業所においても販売エリアを拡大し、積極的な用地取得を行いました。また、宿泊施設不足の福岡市において投資用民泊ビルの開発を進めており、投資用不動産販売及び不動産賃貸管理の強化にも取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高358,938千円、営業利益34,575千円、経常利益34,634千円、親会社株主に帰属する四半期純利益26,297千円となりました。

ちなみに、前第1四半期累計期間の個別業績と比較した場合の増減は、売上高162,619千円増、営業利益40,505千円増、経常利益40,124千円増、親会社株主に帰属する四半期純利益30,104千円増となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は2,722,038千円となり、前連結会計年度末に比べ185,392千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が230,985千円減少した一方で、仕掛販売用不動産が494,886千円増加したこと等によるものであります。固定資産は67,772千円となり、前連結会計年度末に比べ941千円減少いたしました。

この結果、総資産は、2,789,810千円となり、前連結会計年度末に比べ184,451千円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は674,687千円となり、前連結会計年度に比べ219,384千円増加いたしました。これは主に短期借入金が300,000千円増加した一方で、未払法人税等が87,991千円減少したこと等によるものであります。固定負債は632,406千円となり、前連結会計年度に比べ15,178千円減少いたしました。これは主に長期借入金14,583千円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、1,307,094千円となり、前連結会計年度に比べ204,206千円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は1,482,716千円となり、前連結会計年度末に比べ19,755千円減少いたしました。これは親会社株主に帰属する四半期純利益26,297千円の増加、剰余金の配当46,053千円の減少によるものであります。

この結果、自己資本比率は53.1%（前連結会計年度末は57.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年2月8日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は今後の様々な要因によって変動する場合があります。今後、当社グループの業績に影響を与える事象が発生した場合には速やかに開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	676,566	445,580
売掛金	4,817	5,121
販売用不動産	1,034,749	984,135
仕掛販売用不動産	748,830	1,243,716
未成工事支出金	4,922	—
その他	66,759	43,484
流動資産合計	2,536,645	2,722,038
固定資産		
有形固定資産		
その他(純額)	16,321	15,169
有形固定資産合計	16,321	15,169
無形固定資産		
のれん	31,899	30,126
その他	—	950
無形固定資産合計	31,899	31,076
投資その他の資産	20,492	21,525
固定資産合計	68,713	67,772
資産合計	2,605,359	2,789,810
負債の部		
流動負債		
買掛金	901	784
不動産事業未払金	87,037	85,078
工事未払金	7,166	2,589
短期借入金	150,000	450,000
1年内返済予定の長期借入金	58,332	58,332
未払法人税等	95,653	7,662
引当金	5,752	8,325
その他	50,459	61,914
流動負債合計	455,302	674,687
固定負債		
長期借入金	595,417	580,834
その他	52,168	51,572
固定負債合計	647,585	632,406
負債合計	1,102,887	1,307,094
純資産の部		
株主資本		
資本金	268,924	268,924
資本剰余金	258,894	258,894
利益剰余金	974,714	954,959
自己株式	△61	△61
株主資本合計	1,502,471	1,482,716
純資産合計	1,502,471	1,482,716
負債純資産合計	2,605,359	2,789,810

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
売上高	358,938
売上原価	252,910
売上総利益	106,028
販売費及び一般管理費	71,452
営業利益	34,575
営業外収益	
受取利息	2
受取手数料	1,200
受取賃貸料	821
その他	167
営業外収益合計	2,190
営業外費用	
支払利息	1,305
減価償却費	791
その他	34
営業外費用合計	2,132
経常利益	34,634
税金等調整前四半期純利益	34,634
法人税、住民税及び事業税	6,447
法人税等調整額	1,889
法人税等合計	8,336
四半期純利益	26,297
非支配株主に帰属する四半期純利益	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	26,297

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年3月31日)
四半期純利益	26,297
四半期包括利益	26,297
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	26,297
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成30年1月1日至平成30年3月31日)

当社は、不動産販売事業及び不動産賃貸管理事業を報告セグメントとしておりますが、不動産賃貸管理事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメントごとの記載はしていません。